



登別初「ボッチャ大会」開催 障がいの垣根を超えた市民交流の場づくりを目指して

登別身体障害者福祉協会は、創立70周年以上の歴史がある会で「軽スポーツ大会」や「ボッチャ・ゲーリング教室」などのレクリエーションを楽しみながら会員同士の交流を図っています。

また、身体障がいについて広く理解してもらうため市内小学校の出前福祉講座の講師として会員自ら子どもたちとふれあい、対話をしながら障がいについての理解を深める活動をしています。

10月26日には、障がいの垣根を超えて誰もが楽しめるパラスポーツ「ボッチャ」の魅力を伝え、参加者同士のコミュニケーションの輪を広げたいとの思いから、登別市初となる「ボッチャ大会」が開催されます。

色のついたボールを的に向かって投げたり転がしたりして、ボールが的に近いチームが勝ちという簡単なルールです。どなたでも参加できるスポーツなので、ぜひ親子やお友達同士でご参加ください。

登別身体障害者福祉協会 会長 今 順子さんのコメント



旭川市で行われていたボッチャ大会の見学に行ったとき、みんなが1つのことに全力で取り組んでいる姿がとても魅力的で、いつか自分のまちでも大会を開催したいという思いが膨らみました。障がいのあるなしや年齢にかかわらず誰もが楽しめるボッチャが登別市民のスポーツとして根付き、今後も継続していくことを願って開催します。どなたでも参加可能ですので、多くのおみなさんに参加してほしいです。

●第1回きずな杯市民ボッチャ大会●

2024年10月26日(土) 10:00~12:30(予定)

登別市総合福祉センターしんた21 2階 多目的ホール

※1チーム3名でお申込みください(上靴必要)

※1チーム参加費300円

参加申込の方は、参加者氏名、代表者連絡先、チーム名を記載のうえ、下記までご連絡ください。

メール: kon@topaz.plala.or.jp

FAX: 0143-86-8099

登別身体障害者福祉協会 活動日 毎週火曜日・木曜日 しんた21 団体活動室

登別のボランティアを伝える情報誌

HP <https://kizuna-shakyo.jp/> mail info@kizuna-shakyo.jp

ハンズ・メイト 衣類リフォーム承ります

ハンズ・メイトでは、身体に障がいのあることで衣類の脱着が難しい方へ衣類をリフォームする活動を行っています。

衣類のリフォームは、依頼者本人の身体や生活状況を聞き取りながら、その人に合うようにリフォームしていきます。

ご自宅での着脱に不便のある方や施設に入所または通所されている方でも、どなたでもご相談ください。



●衣類のリフォーム内容●

- ・ズボンの裾上げ ・ウエストゴムの取り替え ・肌着の袖直し
- ・円背の方向けの衣類リフォーム ・首周りのお直し（詰める・広げる）
- ・Tシャツのリフォーム（マジックテープで前あきにする） etc...

●ボランティア募集●

衣類のリフォームを通じて、少しでも暮らしやすくなってくればという想いで活動しています。月2回、和気あいあいと活動していますので、興味のある方は是非一緒に活動しましょう！見学も大歓迎です。

ハンズ・メイト

毎月第2・4月曜日 10:00～14:00

しんた21内 団体活動室

☎0143-88-2080（担当：社協／佐藤）

ふくしについて学び合おう

本会では「**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ」について学び、福祉豊かなまちづくりを目指し、市内学校や企業、町内会等を対象に出前福祉講座（福祉教育推進事業）を行っています。

講師の方々から普段の暮らしぶりや障がいについてお話をいただき、福祉への理解を深めています。

今回は実際に出前福祉講座を受講した青葉小学校4年生のみなさんと先生からの声をお届けします！



今回は登別視力障害者協会の高橋さん・松本さんを講師にお招きし、日常生活や子ども時代についての話を聞かせていただきました。高橋さんが音声パソコンを操作する様子を見て、「タイピングが速くて、しかも正確だ」「文字によって音声の音が変わる！」と驚いたり、お料理が得意な松本さんが披露してくれた包丁さばきを見て「すごく速い！」「なんでもできてすごい」と感動の音が聞かれました。

また、身近なユニバーサルデザイン商品に触れたり、高橋さんと一緒に階段を歩いたり、ブラインド卓球といった体験を通し福祉について自分ができることを考え、理解を深めました。

事後学習では、子どもたちから「一日で視力障がいの方のイメージがとて変わった」「自分にも何かできることがあるということがわかった」「好きな旅行をたくさん楽しんでほしいし、話を聞いてみたい」「これからもっとユニバーサルデザインについて知りたくなった」といった感想が聞かれました。大変貴重なお時間をありがとうございました。

福祉に興味がある・学んでみたいという団体、企業のみなさま、是非お問い合わせください

この情報誌は、赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています

